

夢に向かって生きる



大和北小だより

R5. 1. 26

仮設校舎での生活がスタートしました。

おかげさまで、仮設校舎での生活がスタートできました。玄関の使い方、放送の仕方、給食の配膳、掃除、体育館への移動の仕方など、児童と職員が一緒になって“新しいくらしづくり”に取り組んでいます。

1月13日(金)には、早速「もし、仮設校舎でくらししている今、大雪や雨の時、地震が起きた時どうする？」を想定して「命を守る訓練」を行いました。天候がよく、温暖なら、グラウンドへの避難が最適ですが、冬季に大雪や雨が降っている中、グラウンドに避難、集合、点呼、待機するのは現実的ではありません。今回は、第2避難経路として体育館への避難を行いました。児童は「お・は・し・も(おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない)」の約束を意識して取り組みました。**「自分の命は自分で守る」**こうした避難訓練も、かけがえない自他の命を大切にする「命の学習」「命の教育」として取り組んでいきます。

1月20日 全校で“書初め”しました。
一人一人がその字に込めた願いや思いが尊いです。



「仮設校舎でのくらしの様子」

給食配膳の様子

授業の様子



掃除もがんばってます。



3年生のみなさん
企画 ありがとう!
『低学年遊び』

「だ〜るまさんが〜こ〜ろんだ」



仮設校舎での生活は、不便なこともありますが、「どうしたら、少しでも豊かな学校生活を生み出せるか」児童と職員が一緒になって工夫して、毎日のくらしの中で笑顔と感動を生み出せるようがんばっています。

例えば、生活委員会は全校のみんなが元気よく気持ちよくらせるように「あいさつ名人」をふやそうとする取組、健康委員会は、みんなが健康で安心してらせるように「喚起や手洗いの大切さ」を伝える取組、先日、「4・5・6 年生スキー教室」の日には、3年生の児童が1・2・3年生で遊ぶ企画を考え、みんなで楽しめるひと時を生み出しました。

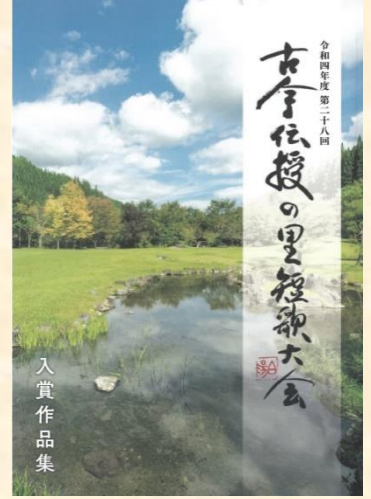
これらの問題解決の営み(どうしたら、みんなが笑顔になれるか、人生がおもしろくなるか、よりよい学校を築いていけるか)は、児童にとっても、私たち教職員にとっても「かしこく やさしく たくましく」生きる力が育つ素晴らしい経験、学びにつながると考えています。

“古今伝授の里”大和の親子 短歌に親しむ

短歌は、人が心を動かされた瞬間、そのひと時を言葉の力で留めることができます。また、読み手がそれぞれに想像し、時には読み取り方が人と異なったりすることに気付き、さらに深く味わうおもしろさがあるのも短歌の魅力です。短歌に親しむことは、きっと世界の見方を深め、人生を豊かにすることにつながります。“古今伝授の里大和”のすばらしい文化として大切にしていきたいものです。

今年度の「古今伝授の里 短歌大会」の入賞者と、本校の「夢短歌大会」の作品を紹介します。

～令和4年度 古今伝授の里 短歌大会 入賞短歌 紹介～



ひさしぶり 一年ぶりに 見れたんだ やっぱりきれいな アマゴのもよう 興膳 みのり	友だちと きれいと さわぐ 夢花火 けむりの形 花火のあしあと 旗 煌歌	夜の町 風も涼しく 虫が鳴く 川のせせらぎ 私は眠る 河島 唯愛	夏休み 思い出カメラ オンにして 色あせない 心の写真 鷺見 えれな	ライオンの えさやり中に 目が合った 肉はこっちだ ぼくをくうなよ 神間 康太	ゆらゆらと もみじのはっぱ おどつてる わたしもいれて ダンスパーティー 安藤 杏	どかんとね はずかなよるに なりひびく いろいろな色の花がさいたよ 木島 春哉
---	--	--	--	---	---	---

～大和北小学校「夢短歌大会」入選作品 紹介～

～短歌講師及び選者 清水春美 先生 より～

みなさんの心のこもった短歌を読ませていただき、ありがとうございました。

短歌は心を映す鏡です。言葉を磨く道のひとつにもなります。言葉を選んで心を伝える短歌にこれからも親しんでいってください。

池田蒼大 伊藤叶仁 田代葵依 森前叶乃 朝日美羽 高橋遼馬 森山旺亮 横枕茉侑 荒井香乃 河合琉瑠 日置紇斗 古田千彩 青木和奏 杉下千夏 森下りつ 安田來未 佐藤白琉 鷺見えれな 林 咲希 廣野莉子 國枝志帆 佐藤希 水上心音 水向蘭	入選	ありがとうございます 黄色い屋根の北小と 思い出せば クラスの仲間 畑中 楓翔	お母さん おせち料理 作ってる 向こう向いてる 今つまみぐい 河合 茉琴	チチコトリ 大ものみつけ あみかまえ そおと近づき 真けん勝負 南 希空	元旦に みんなであける たのしみは ふくびきせんべい なかみはなんだ 佐藤 成夏	あたにかい こたつにもぐる ぼくはねこ 外は雪ふる もうでたくない 大橋 亮太郎	ゆきだるま さむいときには わらつてる あつたかいひは さみしそうだね 島尻 竜旗	優秀賞	いい風だ 見上げた空と 糸を引く 気分はまるで ベテラン漁師 田代 朔都	最優秀賞	【選評】「風」「空」「糸」引く手と続く言葉から、麻あけをしている情景が見えてきます。「まるでベテラン漁師」というたとえの表現に、独自性があっていいですね。短歌のリズムが整っていて、臨場感のある素晴らしい一首です。
---	----	---	--	--	--	--	---	-----	--	------	--

河合京子・悠陽 神間頭子・康太 竹間奈美・乙稀 森下恵理子・りつ	入選	ママだっこ 久しぶりに 抱きあげた まだまだいける いつでもおいで 高橋 礼奈(母)	【選評】トランペットがうまく吹けなくて悪戦苦闘しているお父さん(？)と、それを見ている将太さん(？)の姿が見えてきます。オノマトペが効果的に使われていて、その場の雰囲気や伝えています。ユーモラスでもあり親子の愛情にあふれています。	フーフーフ トランペットの音でない ププププププと うちやんやめて 興膳 将太(子)	ドードード どうして音が 鳴らないの 笑ってないで 教えておくれ 興膳 健太(父)	重谷梨花 田代真利子 河合千織 高橋礼奈	入選	玄関で きこえてくるよ 「気をつけて」 これが一番 身がひきしまる 河合 由貴	優秀賞	【選評】「LOVEユー」と言ってもらえるお母さん、なんて幸せなお母さんでしょう！愛情に満ちた二人の関係をこのひと言が象徴しています。「嬉しはずかし」という素直な言葉にもお母さんらしさが出て、ほほえましい一首です。	最優秀賞	LOVEユー 寝る前 必ず言う君に 嬉しはずかし 至福の時間 佐藤 理恵
-------------------------------------	----	--	---	--	---	----------------------	----	---	-----	--	------	--

入選された方々には、2月17日(金)授業参観の際に、校長より賞状を授与させていただきます。